



Fukui SDGs Partner

ふくいSDGsパートナー



地域の活性化や生ごみの堆肥化に取り組む

横町編集部（大野市）

SDGsに貢献！

- ・空き家を活用した地域拠点「横町スタジオ」の運営
- ・地域と連携したソーシャルコンポストで生ごみを堆肥化



1.横町スタジオでの活動の様子 2.盆踊り祭りを企画・開催 3.ソーシャルコンポストでは、ミミズを活用して生ごみを堆肥化

取り組みのきっかけ

「横町編集部」は空き家を活用した地域拠点「横町スタジオ」を運営する大野市のまちづくり団体です。大学がない大野市では、若者の都市部への流出が続く、世代のバランスが崩れている現状があります。そこで、関西大学、大野市と協働し、都会の大学へ進学した学生が地方で活動できる環境整備を行なうことで地方への人的・質的な流れを作り、再分配を行なうことを目指しています。近年は学生、地域住民だけでなく、関西大学の卒業生も活動に関わるようになってきています。

特に注力しているSDGsの取り組み

特に注力しているのが「一家に一台から、一コミュニティに一台のコンポスト」を目指す「ソーシャルコンポスト」開発事業です。地域の自治会や学校などと協力して生ごみの堆肥化に取り組んでおり、今後も楽しくごみを減らせる方法について研究を進めつつ、事業として発展させ、循環型社会の実現につなげていきたいと考えています。また、横町スタジオを拠点に、横町通信出版、マルシェ開催、サークル立ち上げ支援、エリアマネジメント、空き家活用などの事業も行なっています。

担当者の思い

代表 三浦 紋人さん

「横町編集部」の活動はすべてSDGsにつながっていると認識しています。「横町スタジオ」を拠点にした数々の事業や、「ソーシャルコンポスト」開発事業を通して、他のさまざまな団体の取り組みを知ることができました。今後は、あらゆる主体者や地域と協働して課題解決につながるチャレンジをしたいと考えています。



Company Information

横町編集部

住所 / 福井県大野市日吉町1-7

事業内容 / まちづくり、研究

創業年 / 2019年

代表者 / 三浦 紋人

団体メンバー / 10名

<https://www.instagram.com/onoyokomachistudio/>

団体ホームページ